

職位/Position 教員氏名/ Name 准教授・中村智香	オフィスアワー/Office hours S1, S2 水曜 (2限、昼)、金曜 (昼) F1, F2 火曜 (2限、昼)、木曜 (昼)	研究室/Office number F202
教員の所属学会並びに社会活動・課外活動顧問など/Affiliated Academic Society & Social Activity		
日本アロマコーディネーター協会(JAA)、ナード・アロマセラピー協会 (NARD JAPAN)、 日本アロマセラピー学会(JSA)、日本薬学会、日本化粧品学会		
ゼミ名/Seminar		
香り・におい研究ゼミ		
2年次までに修得していることが望ましい科目/ Preferable courses should be taken before the end of second-year studies		
香りと環境、アロマセラピーI (いずれも3年次以降の履修可)		
研究指導内容とその進め方/Teaching system and content		
I. 初年度 (3年次) /First year(third-year students) ① 香りを学ぶ 香りは、癒しだけでなく、生態系、食、医療や福祉、ビジネス、6次産業、デジタル分野などさまざまな分野に関連がある。3年次は香りについて幅広い視野で学びながらその可能性を探る。 ② ディスカッション ディスカッションやパワーポイント発表を行い、積極的に自分の考えを伝えること、他者の意見を聞くこと、疑問を解決することなどを身につける。 ③ 香りデザインコンテストや学修研究助成事業への応募 香りのブレンドや活動発表に挑戦する。		
II. 次年度 (4年次) / Second year (fourth-year students) ① 卒業研究 文献調査や香りを用いた実験など、卒業研究を行う。他ゼミや他学部との連携を検討することもある。 ② ディスカッション 3年次同様、ゼミ内で繰り返しディスカッションやパワーポイント発表を行う。		
III. 卒業論文の指導、その他指導について/Graduation thesis guidance and others ・3、4年次の取り組みを卒業論文にまとめる。 ・進路指導、就職指導も必要に応じて行う。 ・アロマセラピー関連資格 (アロマコーディネーター) 取得希望者は個別に対策指導する。		
教科書、参考書などについて/Textbooks, reference books		
必要に応じてゼミ内で案内する。		
ゼミライフ : (合宿、ゼミ会等)/Seminar activities(meetings, training camps)		
ゼミ生自身が工夫して、充実したゼミライフを送ることを期待する。		
ゼミ生に対する要望・注意等/Requests, comments		
香りやにおいに関心を持ち、自身や社会での活用の可能性を探ってほしい。 ゼミ生同士コミュニケーションをとり、活発に意見交換することを期待する。 遅刻や欠席はしないこと。		